

# 第6学年学級活動(1)指導案

指導者 福岡市立 小学校 教諭

1. 題材名「掃除にここ大作戦！」
2. 題材設定の理由

○ 本学級の児童は、代表への立候補が多く、チャレンジ精神が旺盛である。目新しいことには、意欲的に取り組む児童が多い。しかし、やる気はあっても継続して根気強く取り組むことを苦手としている児童がおり継続力がない。一方、発表や中心的に活動をする一部の児童の陰にかくれ、人任せにしている児童もいる。

「いろいろなことに積極的にチャレンジする。」「決めたことは最後まで根気強く続けることができる。」「けんかがなく、困ったこと助けあい、協力しあえる。」学級にしたいと話し合い、学級目標として、「積極的・根気・協力」と掲げている。しかし、アンケートにおいては、学級目標の「根気」が達成されていないと答えた児童が多く、理由として「はじめは一生懸命にするが、続かない。」と書いている児童が5名いた。また、学級の中で困っていることとして「自分さえよければいいと思って自分勝手なことをする人がある。」「ずるをする人がある。」「ルールが守られていないときがある」と2名の児童が書いていた。「ルールは守らなければならない。」「守っていない人はずるい。」と考えている半面「自分だけじゃないからいいだろう。」「少しぐらいなら手をぬいてもばれない。」と考えている児童は少なくない。

また、学級の中で困っていることで記述されていたことで最も多かった項目は「言葉づかい(悪口)」だった。2番目に「掃除の仕方」3番目に「忘れ物」が挙げられている。

- そこで、本題材は学級の中の課題に気づかせ、学級目標に近づき、みんなが気持ちよく生活することのできるルールを作り、そのルールを継続的に守っていこうとする態度を養っていくことをねらいとしている。

アンケートでは、「言葉づかい」に多くの児童が課題をもっている。しかし、きっかけのルールづくりとして達成がわかりやすく、定着しやすい「掃除の仕方」を通してルール作りをさせていけば、継続して守るための工夫を見出しやすいと考えた。

ルール作りを行う段階では、協調性や人権尊重の力を、ルールを実践していく段階では責任感や規範意識を力が高まっていくと考えた。実践をしていく中で最初に決めたルールに問題点がでてくると思われる。そのときに、お互いの本音をぶつけ合いながら、ルールを見直し、実践をするサイクルを繰り返すことで、自分の考えと友達のと折り合いを付けながら学級のルールが作り上げられるであろう。このことを通して学級集団の中でよりよい人間関係が築け、一人一人の社会性(協調性・責任感・規範意識・人権尊重)が高まるであろう。

このことから本題材は、掃除時間の学級の諸問題を解決するため、ルール作りを行い実践することで児童に社会性が育成される上で意義があると考えた。

- そこで本題材の指導において、まず、ルールは守らなければならないことと理解させるために、事前に道徳の学習でルールを守る大切さを心情面から学習しておく。また、アンケートをとることで、学級の課題に目を向け課題を見つめさせた。課題の1つの「掃除時間」では、人間関係によりトラブルが起きたり、いやなことを我慢している児童がいたりすることを把握させる。時中の活動では、アンケートの結果から掃除時間のルールをつくる必要性に気づかせ、ルールを守ることの意欲を高め、ルール作りを行わせたい。事後の活動では、1週間程度の実践を行い、そうじの反省会で個別に振り返りカードを記入させる。一週間後に反省点や新たな課題を出し合い、よりよいルールにしていくために見直しを行い実践する。また、議題箱を活用し、掃除時間以外の課題を児童から提案させ、よりよい学級をつくるためのルール作りも行わせていきたい。

### 3. 目標

- 協力して掃除に取り組む学級集団をつくろうとする。(関心・意欲・態度)
- 自分達で掃除時間のルールを作り、ルールを守るための工夫を考えることができる。(思考・判断)
- アンケート結果や友達の振り返りカードから相手の気持ちを理解する。(知識・理解)
- 掃除時間の相手の気持ちを知り、自分の考えと折り合いをつけながらルールをつくることことができる。  
(技能・表現)
- 自分の持ち場は責任をもって行い、みんなが気持ち良く生活できる環境を作ることができる。  
(技能・表現)

### 4. 指導計画

児童の活動	教師の指導	日時																
<p>1. 道徳の時間において「決まりを守る」について学習をする。</p> <p>2. 事前 問題発見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 学級についてのアンケートをとり、学級の中での課題を明らかにする。</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>〈学級のいいところ〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運動会(組体操)で協力できた。</li> <li>・発表が積極的</li> <li>・手伝いをよくする</li> <li>・困っていたら助ける。</li> <li>・一人一役をがんばっている</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; width: 45%;"> <p>〈学級の改善点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉づかいが悪い。(悪口)</li> <li>・忘れ物が多い。</li> <li>・掃除のときしゃべる</li> <li>・続けることができない</li> <li>・発表が消極的</li> <li>・掃除のときしゃべる</li> <li>・自分さえよければいいと思っている人がいる。</li> </ul> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「言葉づかい」「掃除」についてのアンケートをとり、課題意識を持たせる。</li> <li>○ 議題化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ きまり(ルール)が作られることには意味があり、守らなければみんなが安全に楽しく過ごすことができないことを「学校のきまり」を読んで、考えさせる。</li> <li>○ アンケートを記入することで、学級の課題の目に目を向けさせる。(規範意識)</li> <li>○ 学級の課題だけでなく、よいところも紹介する。</li> </ul>	<p>六月二十四日(木)</p> <p>六月二十八日(月)</p> <p>朝の会</p>																
<p>3. 時中 本時 ルールを作る</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 題材名「掃除にこにこ大作戦」</li> <li>1. アンケート結果を知り、クラスの課題を知る。</li> </ul> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●●●</td> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●</td> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●</td> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●</td> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●●●</td> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●</td> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●</td> <td style="width: 12.5%; height: 100px;">●●●●●●●●</td> </tr> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かきかきかきかき</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かきかきかき</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かきかき</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かき</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かきかきかきかき</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かきかき</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かきかき</td> <td style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);">かきかき</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>2. 掃除時間のルール作りをする。</li> </ul>	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	かきかきかきかき	かきかきかき	かきかき	かき	かきかきかきかき	かきかき	かきかき	かきかき	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「学級の掃除がきちんとできている」と思う児童が 100%になるようなルール作りを目標にさせる。</li> <li>○ 自分たちでルールを作りあげる意識を持たせるために話し合いの場面では、児童が中心となって進める。</li> </ul>	<p>七月一日(木)</p> <p>五校時 学級活動(1)</p>
●●●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●	●●●●●●●●											
かきかきかきかき	かきかきかき	かきかき	かき	かきかきかきかき	かきかき	かきかき	かきかき											

<p><b>3. 事後 実践 (1 週間) お試しの期間</b></p> <p>○ 毎日、掃除のふり返しカードを書く。</p> <p>○ 学級全体で、目標達成度をはかる。 めざせ！掃除100% (途中で、きまったルールを項目に入れ評価する) 「今日は、全員が黙ってそうじができたので、2%上げたらいいと思います。」</p>	<p>◎ 一人一人が実践できるように、振り返りカードは個人で記入する。(規範意識)</p> <p>◎ 具体的に項目を上げ、プラスマイナスが視覚的に分かるように帯グラフにしておく。(責任感)</p>	<p>日常生活(掃除の反省会・帰りの会)</p>
<p><b>4. 振り返り 問題発見</b></p> <p>○ それぞれの掃除区域での取り組みを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 私の掃除区域では、全員黙って掃除ができたので、ルールが役にたっていると思う。</li> <li>・ 私の掃除区域は、やっぱり、おしゃべりする人が多いので、ルールの見直しをしたらよい。</li> </ul> <p>○ これからも毎日継続できるか考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ルールが多すぎて、毎日のチェックが大変・・・→ ○個にしぼっていこう。</li> <li>・ □□は、効率が悪くなるからやめよう。</li> <li>・ △△のルールを付けくわえよう。</li> </ul>	<p>◎ 責任者からの提案を受けてルールを見直す。(責任感)</p> <p>◎ ルールの改善点を聞き、自分の考えと相手の考えとを折り合いをつけながら話し合う。(協調性)</p> <p>○ ルールを守ることの大切さに気づかせるため、困っている人の気持ちを紹介する。</p>	<p>七月八日(木)五校時 学級活動(1)</p>

5. 本時

本時 平成22年7月 日( ) 第 校時 第6学年 組教室

(1) ねらい

- 掃除時間の実態を知り、掃除時間のルールを考えることができる。

(思考・判断)

(2) 活動計画

児童の活動	教師の指導 ◎社会性を育成する手立て
<p>1. アンケートの結果を知り、学級の課題を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 掃除時間のきちんとできていると答えた人は50%,できていないと答えた人も50%であることを知り、原因を考える。</li> <li>○ 掃除の時間がなかったらどうなるかを考え発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 掃除時間ができていると思っている人とできていないと思っている人がいることが視覚的に理解できるように結果をグラフにして提示する。</li> <li>◎ 掃除ができていないと書いた人の気持ちを知るために、理由を紹介する。(人権尊重)</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>めあて みんなが、気持ちよく取り組める掃除時間のルールをつくろう。</p> </div>	
<p>2. ビデオを見て自分達の掃除を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ よい点・悪い点をワークシートに記入し、発表し合う。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>予想される反応 ・先生が、いなくなったら、まじめにしていない人がいる→相手の人が大変だ! ・おしゃべりをしている。→時間内に終わらない!</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ ビデオを参考に今の自分達のできていること、できていないことを振り返る。</li> </ul> <p>3. クラスで共通する掃除のきまりをつくる。</p> <p>(1) よいと思う掃除の仕方を出し合い、クラスで取り組むことを決める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ビデオを見せ、自分達の掃除を振り返らせる。</li> <li>◎ ルールの必要性に気づかせるため、できていないことを明確にさせる。(規範意識)</li> <li>○ ルールづくりの条件を提示する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>1. 本当にできるルールか。(実現可能) 2. どの立場の人のことも考えている。(公平性) 3. 学級目標に近づきそうか。(学級目標にかなっているか)</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>予想されるルール ①掃除時間が終わるまで自分の持ち場を掃除する。 →すみずみまでできるだろう。 ②もくもくそうじ。 →おしゃべりをせずに集中すれば、時間内に終わる。</p> </div> <p>(2) 決まったことを確認する。</p> <p>4. 先生の話聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ルールづくりでは、自分たちでルールをつくる意識をつけるために、児童が司会進行をする。</li> <li>○ 相手の話を聞き、自分の考えとの共通点や相違点を考える。(人権尊重)</li> <li>○ 学級で一つのルールを作るために、折り合いを付けながら話し合う。(協調性)</li> <li>○ 議題箱を活用するよさを伝えるために、ルールが作れたことを賞賛する。</li> </ul>

6. 評価

- 協力して掃除に取り組む学級集団をつくろうとすることができたか。(関心・意欲・態度)
- 自分達で掃除時間のルールを作り、ルールを守るための工夫を考えることができたか。(思考・判断)
- アンケート結果や友達の振り返りカードからお互いの活動を評価しあい、相手の気持ちを理解することができたか。(知識・理解)
- 掃除時間の友達の気持ちを知り、自分の考えと折り合いをつけながらルールをつくることができたか。(技能・表現)
- 自分の持ち場は責任をもって行い、みんなが気持ち良く生活できる環境を作ることができたか。(技能・表現)